

ジョイントベンチャーで、
日本と欧州をより近く。



ANA Cargo



Lufthansa Cargo

Networking the world.



ANA CargoとLufthansa Cargoが ジョイントベンチャー*をはじめます。

「協力」ということ。

それは、人類の歴史ほどはるか昔に生まれた概念ではないかといわれています。協力によって生みだされる力によって、人はこれまで大きな繁栄をとげてきました。

「協力」することで生まれるパートナーシップ。

それは、似ているところや違うところを互いに認め合い、刺激し高めあうことで常に新しいエキサイティングなことにチャレンジできるような関係。

そんな素敵なパートナーシップがあれば、一緒に何かに取り組む大きな相乗効果が期待できるはずです。

お客様への約束:この提携はお客様のためのものです。

私たちANA CargoとLufthansa Cargoは、共同事業での「協力」というパートナーシップによって、新しい価値を生み出しお客様にお届けすることをお約束致します。

日欧間におけるフライト選択肢の充実、豊富な接続便、提供貨物スペースの増加などに加え、作業プロセスの標準化や、ご予約やお見積りでのワンストップ・ショッピングによって、両社が運航するフライトに簡単・便利にアクセスしていただけるようになります。

*ジョイントベンチャー:共同事業

共同事業によるメリット

より充実したスピーディなフライト・ネットワーク

- より多くの目的地へのダイレクトアクセス
- よりスピーディかつ豊富な接続便
- 貨物便・旅客便の組合せによる豊富な貨物スペース

品質とフレキシビリティの向上

- 標準化されたプロセス
- 専門知識の融合による品質向上
- 万一のイレギュラー時も振替便選択肢が充実

シームレス化

- 輸出貨物搬入・輸入貨物引渡場所の一本化**
- アクセシビリティのスピードアップ、作業時間の短縮
- 両社のネットワークをご利用可能

**適用可能な空港のみ

さらに多くの仕向け地へ、さらに多くのフライトからお選びください。

ANA CargoとLufthansa Cargoの新たなパートナーシップにより、お客様にとって様々なご利用メリットをご用意しています。

まずはANA CargoとLufthansa Cargoが持つ日欧間のネットワークを一つとみなしていただけること。LufthansaとANAを合わせると、週90便以上のフライトが日本と欧州の間を運航しています。これによりフランクフルトやデュッセルドルフ、ミュンヘン、パリ、ロンドン、ウィーン（オーストリア航空による）、東京（羽田・成田）、名古屋、大阪を結ぶ両社の直行便からフライトをお選びいただけます。さらには、両社の接続便ネットワークもまるで一つのようにみなしてご利用いただけます。

お客様にご利用いただけるネットワークが拡充することで、より多くの貨物をより多くの出発地から取り扱うことが可能になります。直行便の選択肢の幅が広がるのはもちろんのこと、両社の接続便もご利用になれます。これにより従来ANA Cargoでは欧州大陸内トラック輸送で最終目的地までお運びしていた貨物をLufthansaの航空機でお運びすることができ、エクスプレス貨物だけでなくスタンダード貨物も、これまでより早く目的地に到着することが可能になります。

ANA CargoとLufthansa Cargoによるベストコンビネーション

ジョイントベンチャーでは、ご利用いただけるフライト数が増えるだけでなく、万一のイレギュラー発生時も両社の日欧線ネットワークの中から最適な代替便のご手配を行なうフレキシビリティによって、ご要望のタイムフレーム通りでの輸送をお約束する、高品質で安心のサービスをご提供致します。

特別なニーズにお応えするオプション

ネットワークの充実のみならず、ANA CargoとLufthansa Cargoの旅客便と貨物便の日欧間貨物スペースを組み合わせることで、ANA CargoにおいてもCAO (Cargo Aircraft Only) 貨物や大型貨物などより多様な輸送手段の提供が可能になります。

さらなるメリット

- 充実したフライトネットワーク：日欧間で週90便以上の直行便を運航
- ご利用可能フライト数の増加にともなうキャパシティの拡大
- 日本・欧州域内における接続便の充実
- 輸送時間の効率化
- トラックサービスからフライトへの移行による輸送時間の短縮
- 特別なニーズにも合う輸送手段の充実





シームレスなサービスで、もっと簡単に

ANA CargoとLufthansa Cargoはともに広い範囲で様々な航空輸送サービスを提供するリーディング・カンパニーです。両社が一緒になって、さらなる品質の向上とフレキシビリティの改善に取り組んでまいります。

両社の標準工程をベースに、貨物取り扱いに関わる共通の工程を制定し、お引受けからお引渡しまでシンプルでスピーディなサービスの提供をお約束致します。

文字通りのワンストップ・ショッピングが実現

ANA CargoとLufthansa Cargoが就航する主要な空港では、貨物上屋を統合することで両社間の貨物引渡しのスピードアップを図ってまいります。また、輸出貨物搬入場所および輸入貨物引き取り場所を一箇所にしていくことで、荷下ろしと積み込みの両方にかかる時間の節約が期待できます。

eサービスでもワンストップ・ショッピングを

2014年冬期スケジュールより、ANA CargoとLufthansa Cargoの日欧間全ての直行便が一体化されたネットワークとして、ジョイントベンチャーの対象となります。これからはどちらか一社にコンタクトするだけで、共同ネットワークについての見積もりが可能です。業務プロセスをシームレスに統合していくことで、二社間の転送(トランスファー)貨物のデータも両社のハンドリングシステム内で共有され、いずれのシステムからも追跡することもできるようになります。

ジョイントベンチャー予定スケジュール

- ・ 第一段階 2014年冬スケジュール中 日本発欧州向け全便で開始
- ・ 第二段階 2015年夏スケジュール開始時 欧州発日本向け全便で開始

詳細については各営業部までお問い合わせください。
もしくは、ウェブサイトをご覧ください。

www.anacargo.jp/ja/int または lufthansa-cargo.com/cooperation